

「北九州市国民健康保険の医療費の現状」について

1 目的

本市国民健康保険の医療費の現状を、年次比較や福岡市・福岡県との比較等の観点を交え確認を行い、今後の本市国民健康保険の保健事業や、本市の保健福祉行政の施策立案の基礎資料としての活用を図るために作成したもの。

なお、資料作成にあたっては、福岡県国民健康保険団体連合会の保有データを利用した。

2 医療費の現状の主な特徴

① 国民健康保険の加入者の高齢化【P 1】

平成25年度の65歳以上の加入者構成割合は36.7%（平成23年度：34.4%）

② 医療費の伸び率鈍化【P 2、P 3】

医療費及び一人当たりの医療費の伸び率（対前年同月比）は鈍化しているが、福岡県平均、福岡市に比べると高い。

③ 年齢別の医療費【P 4】

乳幼児や加齢に伴い、医療費が高くなる。

④ 疾病分類別の医療費の構成比特徴【P 5】

循環器系の疾患の割合が最も高く、次に新生物、精神及び行動の障害の疾患の順。

⑤ 男女別の疾病分類特徴【P 10】

男性は循環器系、女性は歯科・整形外科系疾患の割合が比較的高い。

⑥ 男女別疾病分類別の疾病者数割合の特徴【P 11、P 12】

女性の方が医療機関等の受診率が高い。男性は入院、女性は外来の傾向がある。

⑦ 生活習慣病の疾病者数割合の特徴【P 13、P 14】

年々増加傾向であるが、女性の入院の割合は減少している。

⑧ 生活習慣病の被保険者一人当たり医療費の特徴【P 15】

一人当たり医療費は年々、増加しており、福岡市・県平均に比べ高い。また、脳血管疾患による入院の医療費が最も高い。

⑨ 高額レセプト（一月200万円以上）の特徴【P 20】

生活習慣病の割合が26.08%を占め、虚血性心疾患が13.8%と最も高い。

⑩ 長期入院の状況【P 21】

6ヶ月以上の入院は統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害によるものが多く、6ヶ月未満の入院は骨折、虚血性心疾患、糖尿病等生活習慣病によるものが多い。

⑪ 人工透析の状況【P 22】

一人当たりの医療費は45万円／月。新規透析患者は減少。

北九州市国民健康保険の医療費の現状

平成27年2月17日

北九州市国民健康保険

本資料について

- ＊ 1 本資料は、福岡県国民健康保険団体連合会保有データを元に作成し、一部、北九州市保有のデータを参考資料として追加しています。それぞれの保有データの抽出時点の関係上、2 頁の「被保険者数の年次比較」の被保険者数は、本資料内の被保険者一人当たり医療費を算出する際に用いた連合会保有データの被保険者数と異なります。
- ＊ 2 端数処理の関係上、表内の数値を合計した数字と記載している合計値に差がある場合があります。
- ＊ 3 本資料内の疾病分類には、特に説明のない限り「社会保険表章用疾病分類表」に基づき分類を行っています。
なお、歯科は、消化器系の疾患として集計を行い、資料によっては、消化器系（医科）と消化器系（歯科）と区分して表示している場合があります。

目次

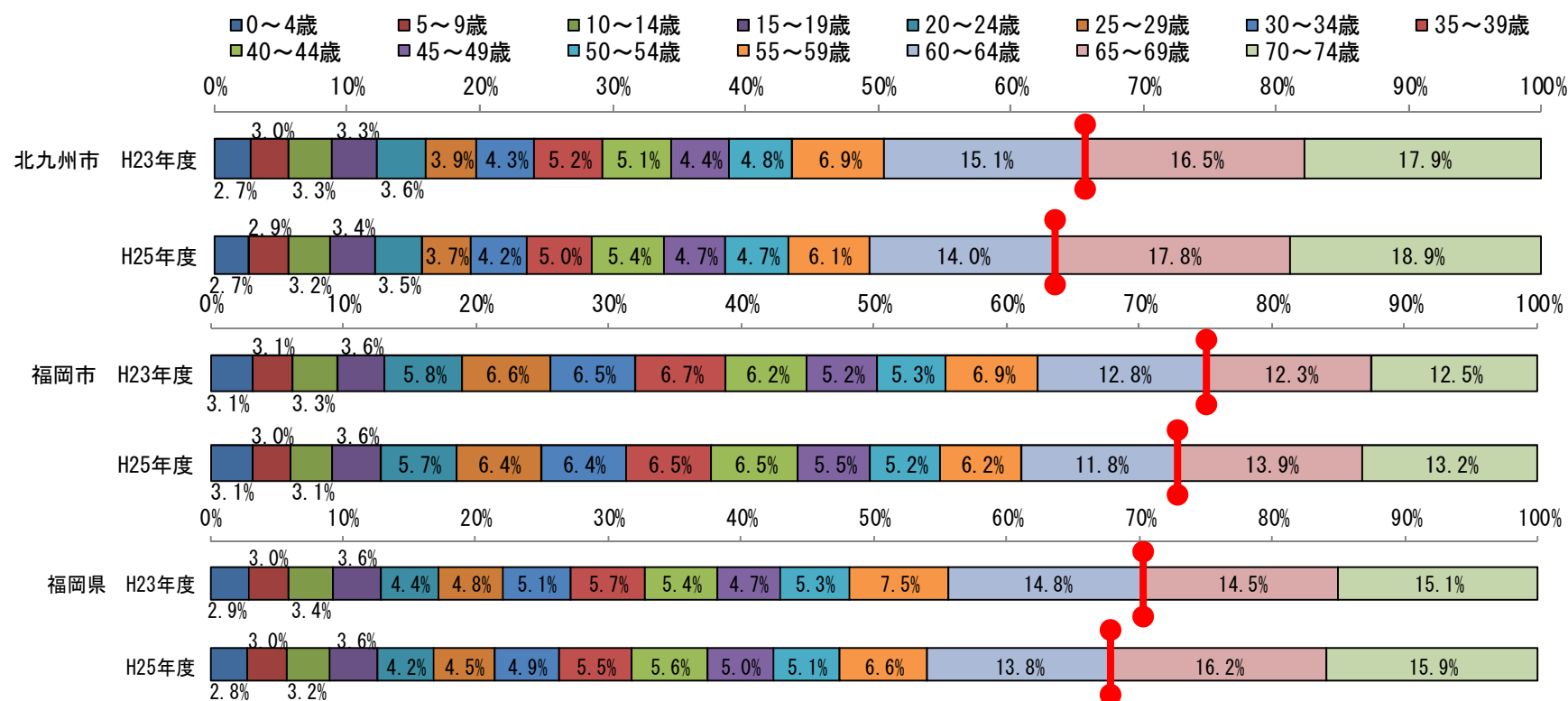
- 1 北九州市の国保加入者の状況
- 2 医療費の年次推移
- 3 被保険者一人当たり医療費の年次推移
- 4 年齢階層別被保険者一人当たり医療費
- 5 疾病分類別の医療費の構成比 その1
- 6 疾病分類別の医療費の構成比 その2
- 7 疾病分類別の疾病者数割合
- 8 疾病分類別の被保険者一人当たり医療費 その1
- 9 疾病分類別の被保険者一人当たり医療費 その2
- 10 男女別の疾病分類別医療費構成比
- 11 男女別疾病分類別の疾病者数割合 その1
- 12 男女別疾病分類別の疾病者数割合 その2
- 13 生活習慣病の疾病者数割合
- 14 生活習慣病の男女別疾病者数割合
- 15 生活習慣病の被保険者一人当たり医療費
- 16 生活習慣病の占有率その1 ～件数ベース～
- 17 生活習慣病の占有率その2 ～費用額ベース～
- 18 新生物疾患の構成比及び疾病者数割合
- 19 新生物疾患の被保険者一人当たり医療費
- 20 高額レセプトの状況
- 21 長期入院の状況
- 22 人口透析の状況

1 北九州市の国保加入者の状況(年齢区分の割合)

POINT! 加入者が高齢化

～北九州市の年齢構成の特徴によるもの～

平成25年度における北九州市の65歳以上加入者の構成割合は36.7%であり、平成23年度と比較すると、2.3%増加しています。また、福岡市(27.1%)より9.6%高く、福岡県(32.1%)より4.6%高くなっています。



※福岡県国保連合会保有データ月末平均

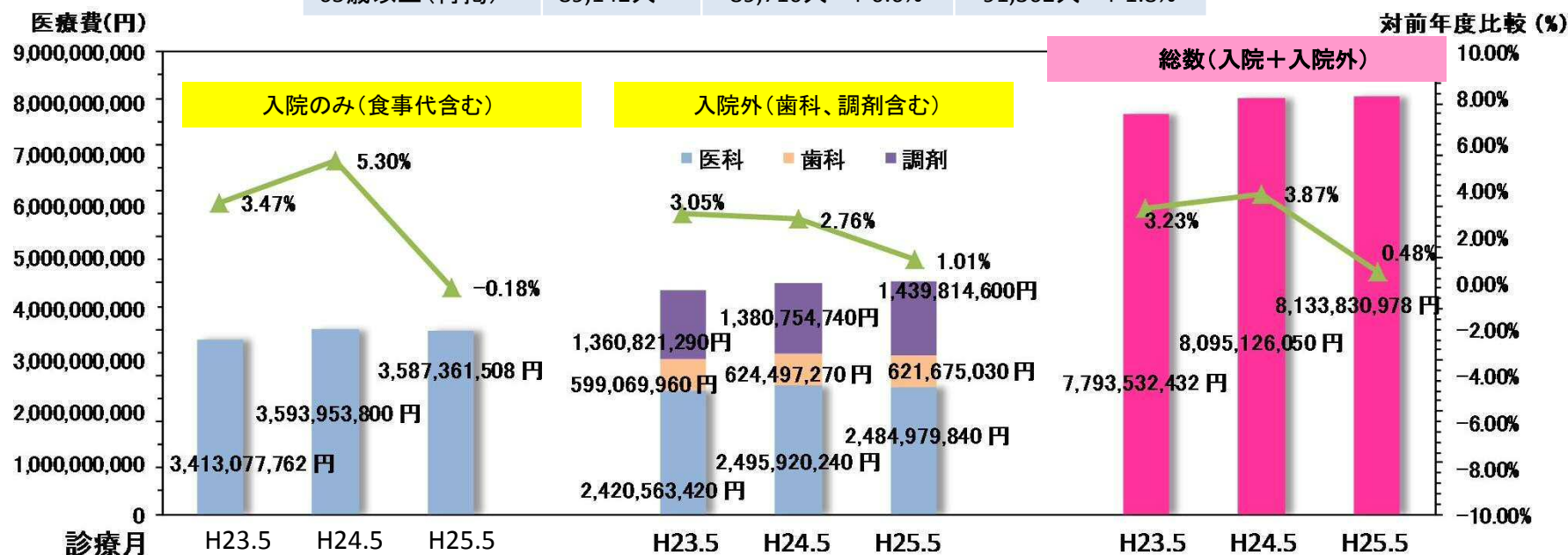
2 医療費の年次推移(北九州市国保加入者)

POINT! 伸び率鈍化

医療費(入院+入院外。食事費用含む。)全体の対前年度比は、平成24年5月では3.87%増加しましたが、平成25年5月では0.48%と伸び率が鈍化しています(平成24年度診療報酬の全体改定率+0.004%)。

<参考>被保険者数の年次比較 (「事業月報」報告値)

	H23.5末	H24.5末	H25.5末
被保険者数	265,200人	260,859人 △1.6%	256,050人 △1.8%
65歳以上(再掲)	89,142人	89,710人 +0.6%	91,362人 +1.8%



3 被保険者一人当たり医療費の年次推移(北九州市国保加入者)

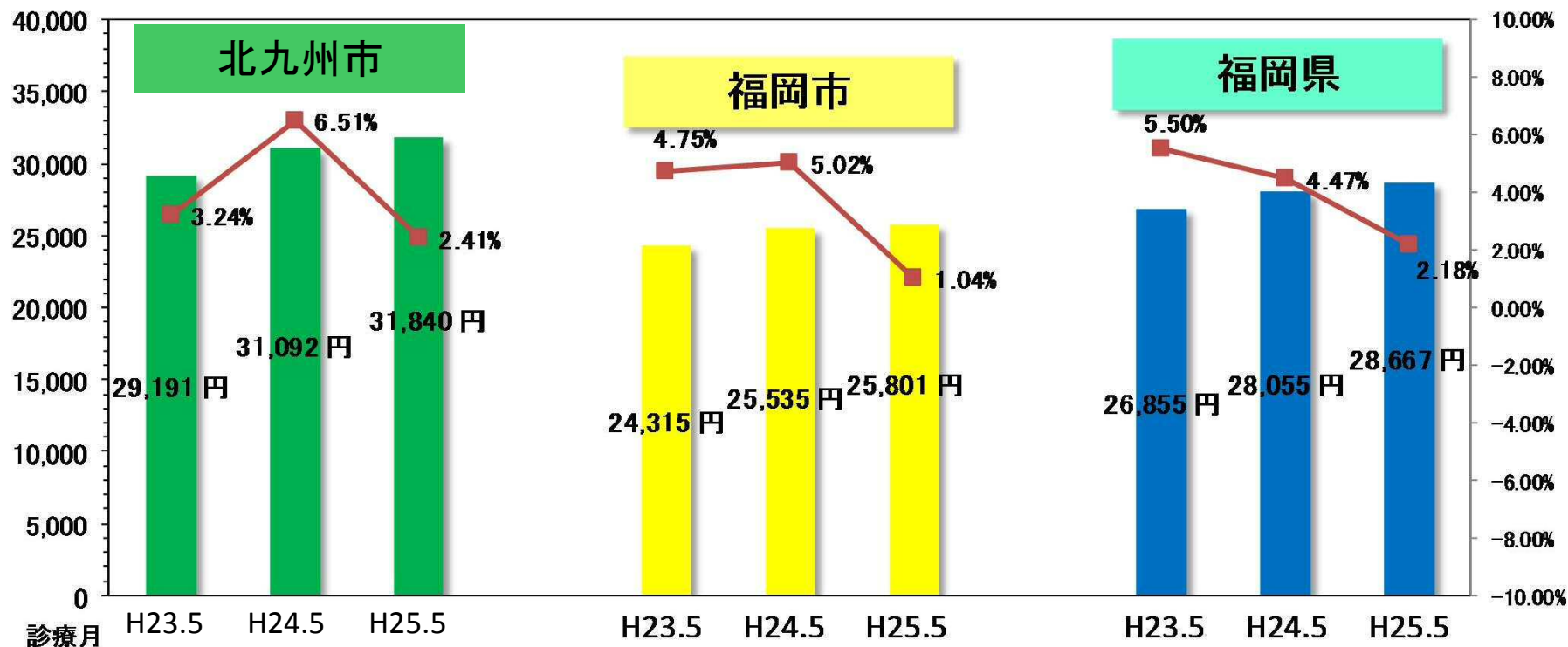
POINT! 毎年上昇し続け、福岡県、福岡市に比べ高額

平成25年5月における北九州市の被保険者一人当たり医療費(総額)は31,840円で、平成23年5月から2年間で2,649円増加し、福岡市と比較すると6,039円高く、福岡県と比較すると3,173円高くなっています。

被保険者
一人当たり
医療費(円)

年次推移及び福岡市・福岡県との比較

対前年度比較(%)



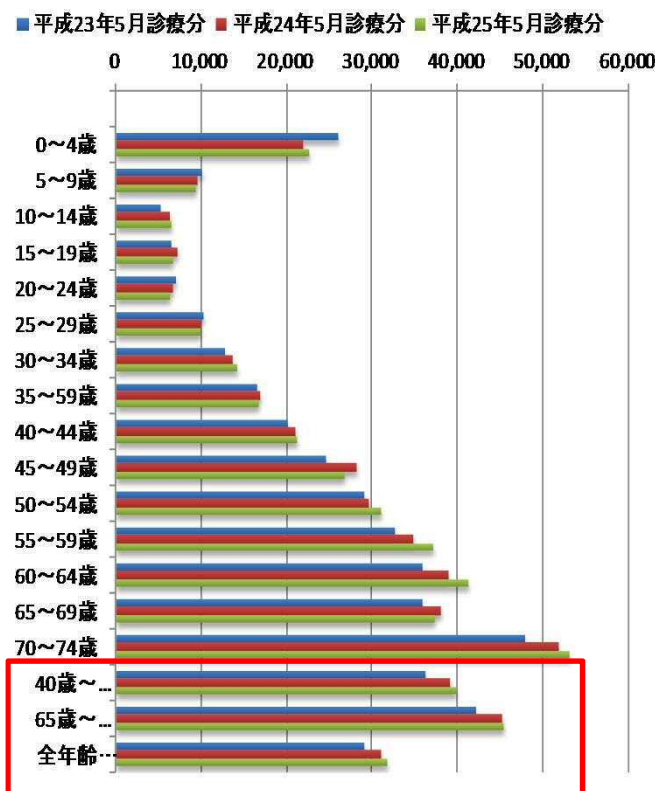
※いずれも医科(食事含む)、調剤、歯科の合計額から算出

4 年齢階層別被保険者一人当たり医療費(北九州市国保加入者)

POINT! 高齢ほど医療費が高くなっている。

40歳以上では平成23年5月から平成25年5月までの2年間で、3,591円の増、65歳以上では3,372円の増となっています。

●年齢階層別被保険者一人当たり医療費の年次推移(調剤分含む) (単位:円)



年齢階層	H23.5 診療分	H24.5 診療分	H25.5 診療分	主な疾病(H25.5診療分のベスト3) ※調剤分を除いた費用額の順位		
				1	2	3
0～4歳	25,996	21,974	22,607	呼吸器系	先天奇形・染色体異常	感染症・寄生虫症
5～9歳	10,074	9,494	9,324	呼吸器系	消化器系(歯科)	損傷、中毒・その他外因
10～14歳	5,165	6,359	6,496	呼吸器系	損傷、中毒・その他外因	消化器系(歯科)
15～19歳	6,428	7,255	6,634	他に分類されないもの	消化器系(歯科)	呼吸器系
20～24歳	7,057	6,615	6,331	消化器系(歯科)	精神・行動	損傷、中毒・その他外因
25～29歳	10,225	9,916	9,866	消化器系(歯科)	精神・行動	神経系
30～34歳	12,833	13,739	14,272	精神・行動	消化器系(歯科)	神経系
35～59歳	16,520	16,849	16,809	精神・行動	消化器系(歯科)	神経系
40～44歳	20,162	21,071	21,282	精神・行動	神経系	消化器系(歯科)
45～49歳	24,655	28,205	26,760	精神・行動	神経系	消化器系(歯科)
50～54歳	29,161	29,742	31,093	精神・行動	循環器系	神経系
55～59歳	32,709	34,944	37,138	精神・行動	循環器系	新生物
60～64歳	36,014	38,968	41,256	循環器系	新生物	腎尿路生殖器系
65～69歳	36,017	38,033	37,340	新生物	循環器系	消化器系(歯科)
70～74歳	47,939	51,948	53,163	循環器系	新生物	筋骨格系・結合組織
40歳～(再掲)	36,346	39,097	39,937	循環器系	新生物	精神・行動
65歳～(再掲)	42,158	45,332	45,530	新生物	循環器系	消化器系(歯科)
全年齢平均	29,191	31,092	31,840	循環器系	新生物	精神・行動

5 疾病分類別の医療費の構成比 その1(北九州市国保加入者)

POINT! 疾病分類別の構成比は、総数(入外計)では循環器系の疾患の割合が最も高く、次いで新生物、精神及び行動の障害の疾患の順となっています。

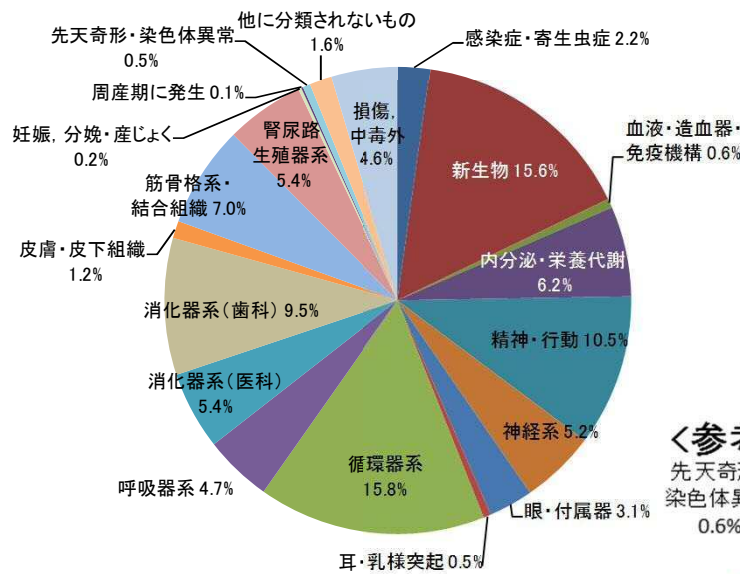
●疾病分類別(大分類)の構成比(医療費) ※主病のみ

疾病名 (大分類)	構成比(医療費)		
	総数	入院	入院外
感染症及び寄生虫症	2.2%	2.0%	2.4%
新生物	15.6%	22.2%	8.5%
血液・造血器の疾患、免疫機構障害	0.6%	0.7%	0.6%
内分泌・栄養及び代謝疾患	6.2%	3.4%	9.3%
精神及び行動の障害	10.5%	16.4%	4.1%
神経系の疾患	5.2%	7.8%	2.3%
眼及び付属器の疾患	3.1%	1.4%	4.8%
耳及び乳様突起の疾患	0.5%	0.3%	0.8%
循環器系の疾患	15.8%	17.7%	13.7%
呼吸器系の疾患	4.7%	4.3%	5.1%
消化器系の疾患(医科)	5.4%	6.1%	4.9%
消化器系の疾患(歯科)	9.5%		19.6%
皮膚及び皮下組織の疾患	1.2%	0.4%	2.1%
筋骨格系及び結合組織の疾患	7.0%	5.8%	8.4%
腎尿路生殖器系の疾患	5.4%	2.6%	8.4%
妊娠、分娩及び産じよく	0.2%	0.4%	0.1%
周産期に発生した病態	0.1%	0.2%	0.0%
先天奇形、変形及び染色体異常	0.5%	0.8%	0.2%
他に分類されないもの	1.6%	1.1%	2.1%
損傷、中毒及びその他の外因の影響	4.6%	6.5%	2.5%
合 計	100.0%	100.0%	100.0%

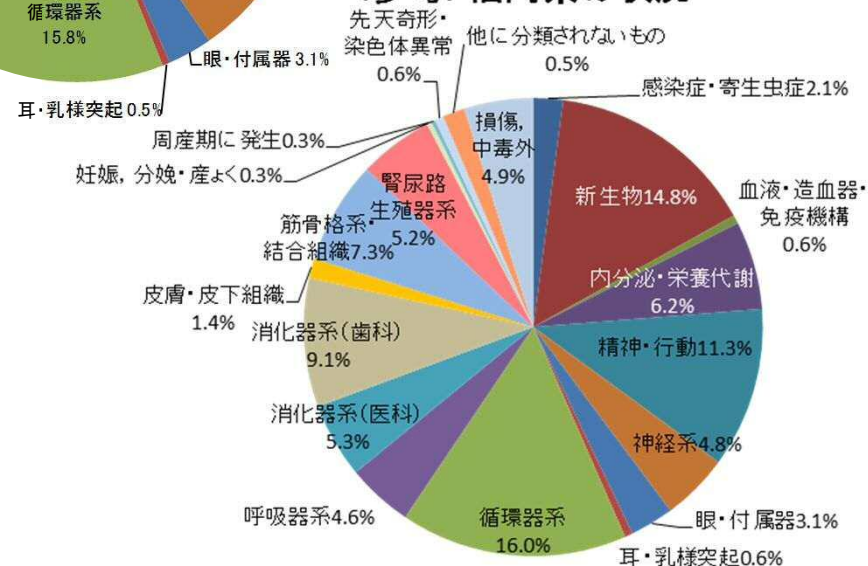
※平成25年5月診療分 ※調剤分除く。 ※入院は食事療養費除く。

※構成比の割合は、疾病分類別の医療費／全疾病の医療費合計

北九州市の疾病分類別(大分類)の構成比【総数】



<参考>福岡県の状況

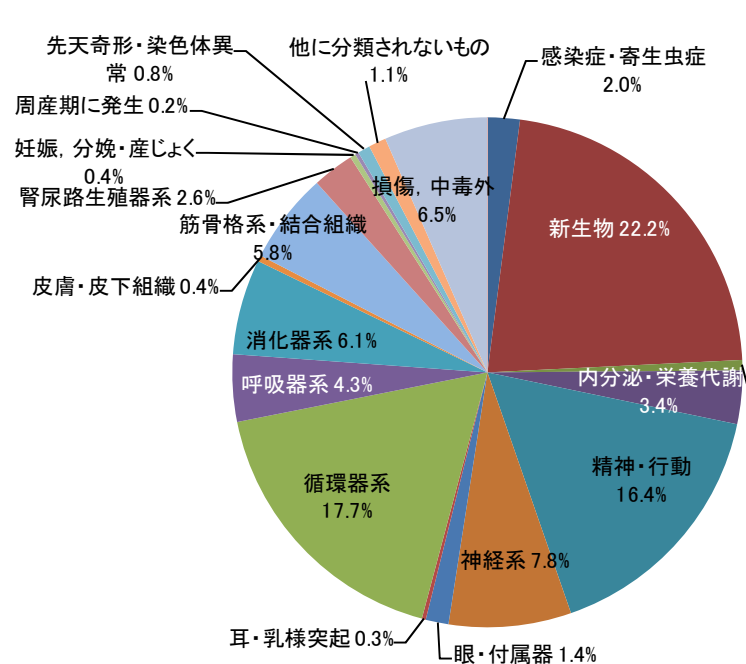


6 疾病分類別の医療費の構成比 その2(北九州市国保加入者)

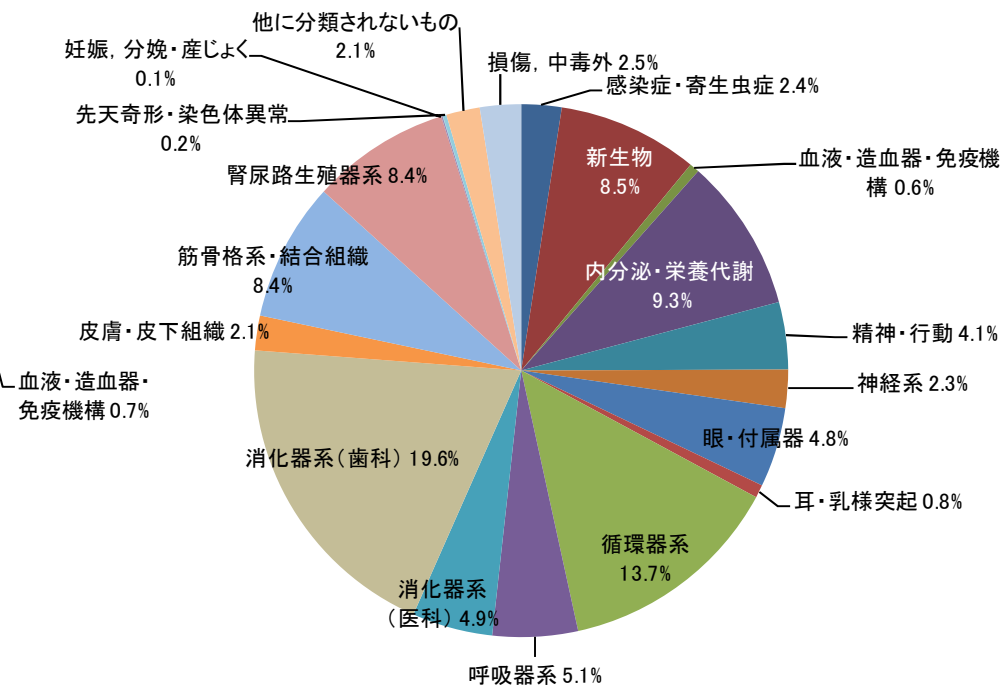
POINT 1 入院では、新生物の割合が最も高く、次いで循環器系の疾患、精神及び行動の障害の順となっています。

POINT 2 入院外では、消化器系の疾患(歯科)の割合が最も高く、次いで循環器系の疾患、内分泌、栄養及び代謝疾患の順となっています。

疾病分類別(大分類)の構成比【入院】



疾病分類別(大分類)の構成比【入院外】



7 疾病分類別の疾病者数割合（北九州市国保加入者）

POINT! 疾病分類別の疾病者数割合が福岡市、福岡県に比べ高い

疾病者数割合（延べ）は、福岡市と比較すると11.48%高く、福岡県と比較すると6.06%高くなっています。

●疾病分類別（大分類）の疾病者数割合 福岡市及び福岡県との比較

疾病名 (大分類)	北九州市				福岡市				福岡県				
	総数	入院	入院外	歯科(再掲)	総数	入院	入院外	歯科(再掲)	総数	入院	入院外	歯科(再掲)	
※特徴的な内容を付記													
感染症及び寄生虫症	2.30%	0.06%	2.26%	0.01%	2.37%	0.04%	2.35%	0.01%	2.36%	0.04%	2.33%	0.01%	
新生物	2.73%	0.41%	2.54%	0.03%	2.36%	0.33%	2.20%	0.02%	2.51%	0.35%	2.33%	0.02%	
血液及び造血器の疾患並びに免疫機構障害	0.25%	0.01%	0.24%	0.00%	0.25%	0.01%	0.24%	0.00%	0.23%	0.01%	0.22%	0.00%	
内分泌、栄養及び代謝疾患	8.24%	0.10%	8.18%	—	6.49%	0.07%	6.45%	0.00%	7.52%	0.08%	7.47%	0.00%	
精神及び行動の障害	4.13%	0.59%	3.59%	0.01%	3.60%	0.39%	3.24%	0.01%	3.85%	0.54%	3.35%	0.01%	
神経系の疾患	2.29%	0.20%	2.13%	0.01%	2.07%	0.13%	1.95%	0.01%	2.14%	0.16%	2.00%	0.01%	
眼及び付属器の疾患	6.03%	0.05%	6.02%	—	5.51%	0.05%	5.49%	—	5.84%	0.05%	5.83%	—	
耳及び乳様突起の疾患	1.15%	0.01%	1.14%	0.00%	1.06%	0.01%	1.06%	—	1.10%	0.01%	1.09%	0.00%	
循環器系の疾患	※福岡市に比べ4.25%高い	15.72%	0.30%	15.54%	0.00%	11.47%	0.24%	11.33%	0.00%	14.09%	0.25%	13.94%	0.00%
呼吸器系の疾患	6.86%	0.13%	6.80%	0.00%	6.80%	0.09%	6.75%	0.01%	6.86%	0.10%	6.81%	0.01%	
消化器系の疾患	※福岡県に比べ1.8%高い(うち歯科1.38%)	19.64%	0.19%	19.54%	15.34%	17.06%	0.16%	16.97%	13.47%	17.84%	0.17%	17.74%	13.96%
皮膚及び皮下組織の疾患	4.26%	0.01%	4.25%	0.01%	4.61%	0.02%	4.60%	0.01%	4.29%	0.02%	4.28%	0.01%	
筋骨格系及び結合組織の疾患	※福岡県に比べ0.82%高い	7.60%	0.11%	7.54%	0.01%	6.55%	0.10%	6.50%	0.02%	6.78%	0.11%	6.72%	0.01%
腎尿路生殖器系の疾患	2.34%	0.08%	2.29%	—	2.13%	0.05%	2.11%	0.00%	2.20%	0.07%	2.17%	0.00%	
妊娠、分娩及び産じょく	0.10%	0.03%	0.08%	—	0.13%	0.03%	0.11%	—	0.11%	0.03%	0.09%	—	
周産期に発生した病態	0.03%	0.01%	0.03%	—	0.05%	0.02%	0.04%	0.00%	0.04%	0.01%	0.03%	0.00%	
先天奇形、変形及び染色体異常	0.15%	0.01%	0.14%	0.00%	0.15%	0.01%	0.15%	0.01%	0.15%	0.01%	0.14%	0.01%	
他に分類されないもの	2.20%	0.03%	2.18%	0.03%	2.00%	0.04%	1.97%	0.03%	2.03%	0.03%	2.01%	0.03%	
損傷、中毒及びその他の外因の影響	2.31%	0.15%	2.21%	0.34%	2.21%	0.14%	2.12%	0.28%	2.35%	0.15%	2.26%	0.33%	
合計	※1人で複数疾病ある場合は延べ割合となる	88.34%	2.46%	86.70%	15.79%	76.86%	1.93%	75.62%	13.89%	82.28%	2.19%	80.82%	14.40%

※平成25年5月診療分 ※主病のみ ※同一疾病で複数医療機関で診療を受けている場合は名寄せし1件で計上（総計、入院、入院外それぞれで行っているため、総計は入院＋入院外とならない。）

※割合は、疾病分類別の対象人数／被保険者数

8 疾病分類別の被保険者一人当たり医療費 その1(北九州市国保加入者)

POINT! 被保険者一人当たり医療費も福岡市、福岡県に比べ高い

北九州市における疾病分類別の被保険者一人当たり医療費(総数)は、福岡市、福岡県に比べ高く、疾病分類別では、**循環器系**の疾患が最も高く、次いで**新生物**、**消化器系(歯科)**の疾患の順となっています。

● 疾病分類別(大分類)の被保険者一人当たり医療費 福岡市及び福岡県との比較

(単位:円)

疾病名 (大分類)	北九州市			福岡市			福岡県		
	総数	入院	入院外	総数	入院	入院外	総数	入院	入院外
感染症及び寄生虫症	568	271	297	467	164	302	486	172	314
新生物	3,969	2,936	1,033	3,148	2,295	853	3,456	2,470	985
血液・造血器の疾患、免疫機構障害	160	87	73	100	54	45	141	78	64
内分泌、栄養及び代謝疾患	1,583	449	1,134	1,196	290	906	1,450	338	1,112
精神及び行動の障害	2,667	2,172	495	1,963	1,518	445	2,637	2,094	543
神経系の疾患	1,313	1,028	284	997	733	264	1,108	831	277
眼及び付属器の疾患	777	191	586	678	196	483	719	183	536
耳及び乳様突起の疾患	131	35	96	118	28	90	129	35	94
循環器系の疾患	4,013	2,346	1,667	3,273	1,949	1,324	3,727	2,083	1,644
呼吸器系の疾患	1,190	564	626	1,020	396	624	1,079	439	641
消化器系の疾患(医科)	1,371	777	593	1,093	585	507	1,242	688	554
消化器系の疾患(歯科)	2,406	25	2,381	1,999	11	1,988	2,113	16	2,097
皮膚及び皮下組織の疾患	307	51	256	342	65	278	321	61	260
筋骨格系及び結合組織の疾患	1,787	764	1,024	1,584	698	886	1,693	754	939
腎尿路生殖器系の疾患	1,376	351	1,026	1,030	221	809	1,222	302	920
妊娠、分娩及び産じょく	54	46	8	100	88	12	81	71	10
周産期に発生した病態	34	30	3	91	87	4	65	61	4
先天奇形、変形及び染色体異常	129	104	25	121	94	27	145	121	24
他に分類されないもの	396	146	250	346	111	234	361	119	242
損傷、中毒外	1,168	867	301	1,111	813	298	1,134	823	311
合計	25,398	13,238	12,160	20,775	10,397	10,378	23,310	11,740	11,570

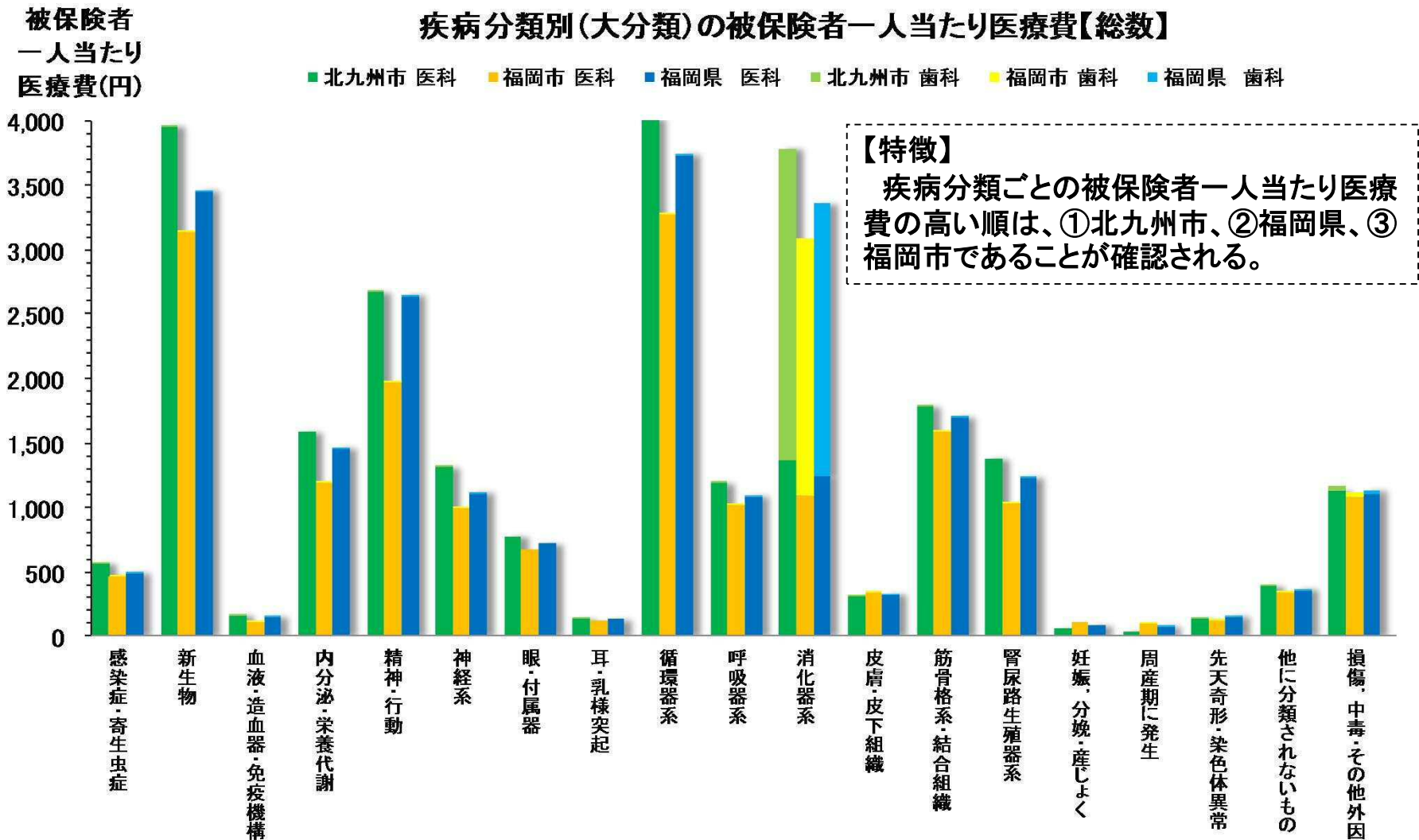
※平成25年5月診療分

※主病のみ

※調剤分除く。

※入院は食事療養費除く。

9 疾病分類別の被保険者一人当たり医療費 その2(北九州市国保加入者)



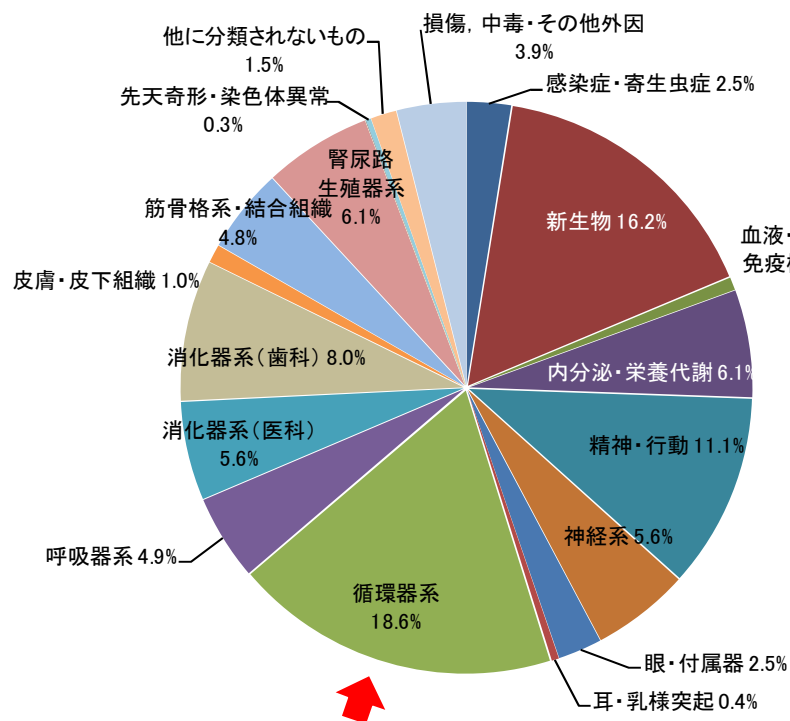
10 男女別の疾病分類別医療費構成比(北九州市国保加入者)

POINT! 男女別の医療費構成比を見ると、男性は循環器系、女性は歯科・整形外科系疾患の割合が多い傾向がある。

※平成25年5月診療分
※いずれも主病のみで分類
※調剤分除く

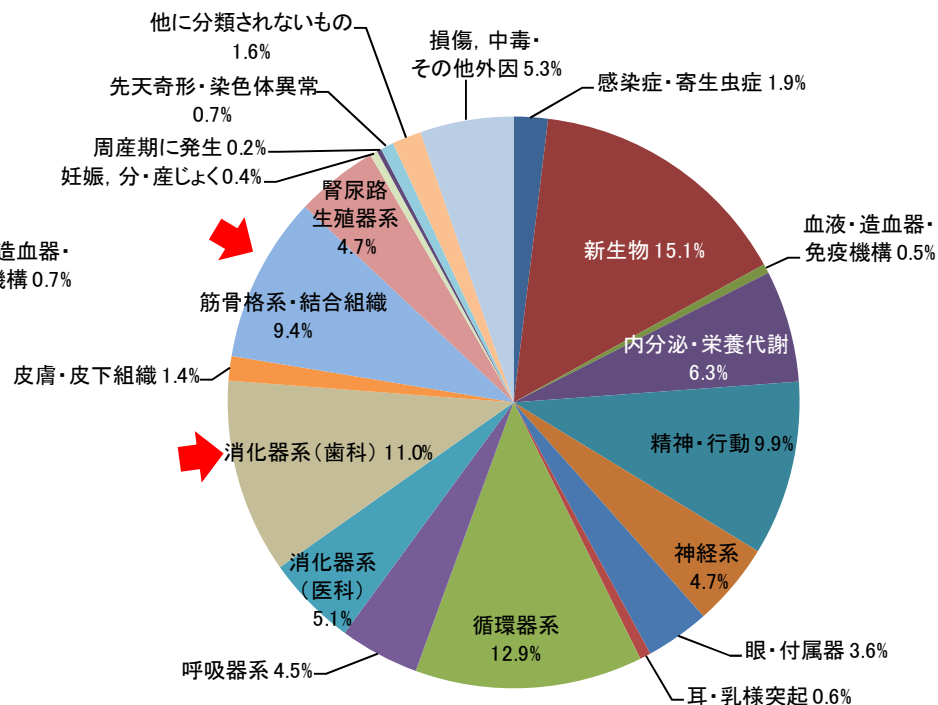
【 男 性 】

医療費総額:3, 334, 470, 650円



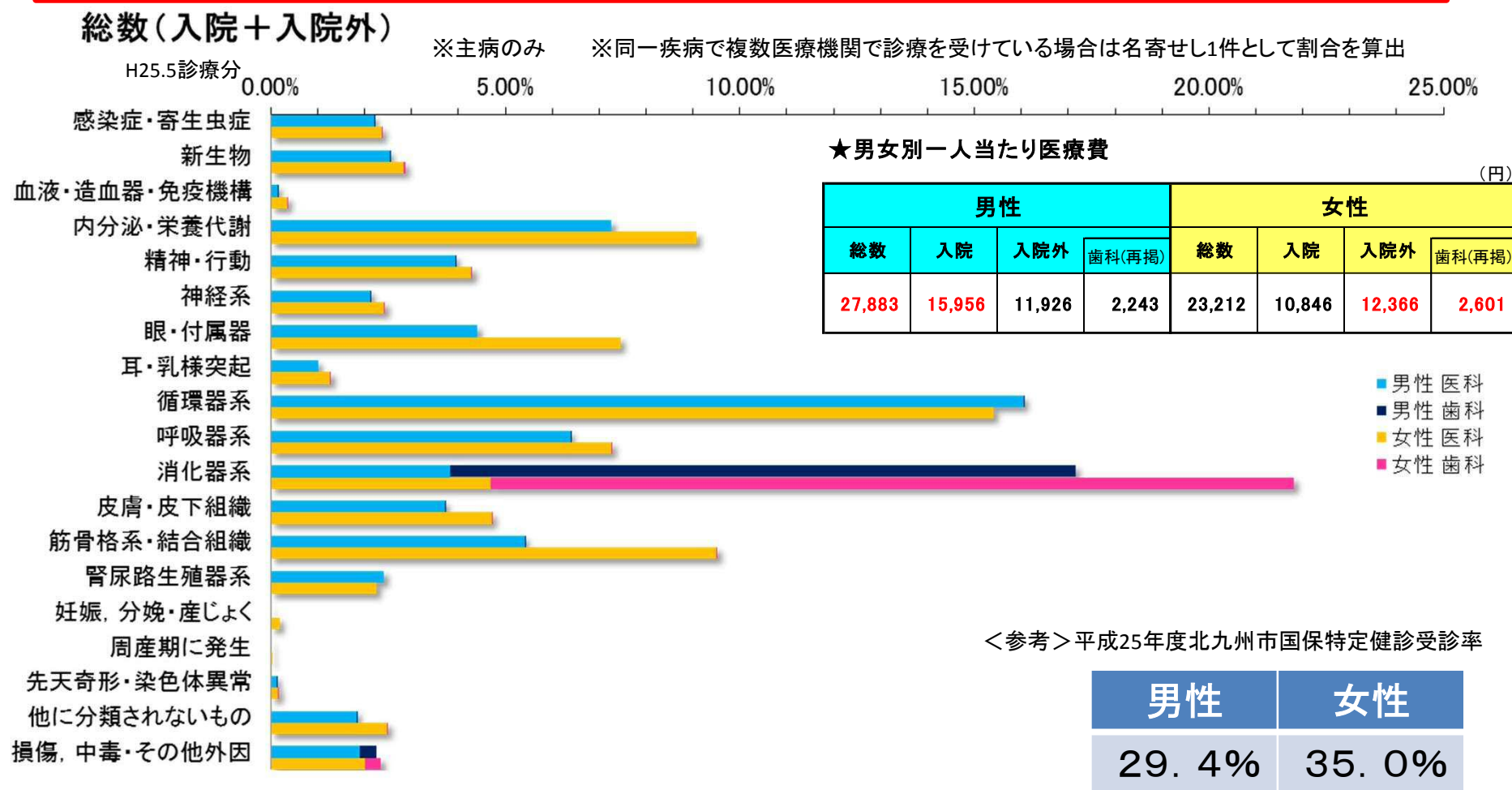
【 女 性 】

医療費総額:3, 153, 807, 490円



11 男女別疾病分類別の疾病者数割合 その1(北九州市国保加入者)

POINT! 男女比較では、女性の受診率が高い。



12 男女別疾病分類別の疾病者数割合 その2(北九州市国保加入者)

POINT! 男女比較では、男性は入院、女性は外来の傾向

● 疾病分類別(大分類)の男女別疾病者数割合

疾病名 (大分類)	男性			女性		
	総数	入院	入院外	総数	入院	入院外
感染症及び寄生虫症	2.21%	0.07%	2.16%	2.37%	0.04%	2.35%
新生物	2.57%	0.48%	2.34%	2.87%	0.35%	2.72%
血液及び造血器の疾患並びに免疫機構障害	0.15%	0.01%	0.14%	0.35%	0.01%	0.34%
内分泌、栄養及び代謝疾患	7.27%	0.13%	7.19%	9.09%	0.07%	9.04%
精神及び行動の障害	3.95%	0.70%	3.30%	4.29%	0.49%	3.85%
神経系の疾患	2.13%	0.23%	1.93%	2.43%	0.17%	2.30%
眼及び付属器の疾患	4.41%	0.05%	4.40%	7.46%	0.04%	7.45%
耳及び乳様突起の疾患	1.01%	0.01%	1.01%	1.27%	0.01%	1.26%
循環器系の疾患	16.06%	0.41%	15.82%	15.42%	0.20%	15.30%
呼吸器系の疾患	6.39%	0.16%	6.31%	7.27%	0.10%	7.23%
消化器系の疾患(医科)	3.83%	0.23%	3.72%	4.71%	0.15%	4.63%
消化器系の疾患(歯科)	13.33%	0.00%	13.32%	17.11%	0.00%	17.11%
皮膚及び皮下組織の疾患	3.72%	0.01%	3.72%	4.73%	0.01%	4.72%
筋骨格系及び結合組織の疾患	5.43%	0.11%	5.36%	9.51%	0.11%	9.46%
腎尿路生殖器系の疾患	2.42%	0.09%	2.38%	2.26%	0.07%	2.22%
妊娠、分娩及び産じょく	0.00%	0.00%	0.00%	0.20%	0.05%	0.16%
周産期に発生した病態	0.03%	0.00%	0.03%	0.04%	0.01%	0.03%
先天奇形、変形及び染色体異常	0.14%	0.01%	0.13%	0.16%	0.01%	0.15%
他に分類されないもの	1.86%	0.03%	1.84%	2.50%	0.03%	2.48%
損傷、中毒及びその他の外因の影響	2.26%	0.15%	2.16%	2.35%	0.15%	2.26%
合計	79.19%	2.89%	77.24%	96.40%	2.09%	95.03%

※平成25年5月診療分 ※主病のみ

※同一疾病で複数医療機関で診療を受けている場合は名寄せし1件で計上(総計、入院、入院外それぞれで行っているため、総計は入院+入院外とならない。)

※割合は、疾病分類別の対象人数/被保険者数(男女別)

13 生活習慣病の疾病者数割合（北九州市国保加入者）

POINT! 北九州市の生活習慣病の疾病者数割合は、いずれの疾患においても福岡市、福岡県より高く、年々上昇しています。

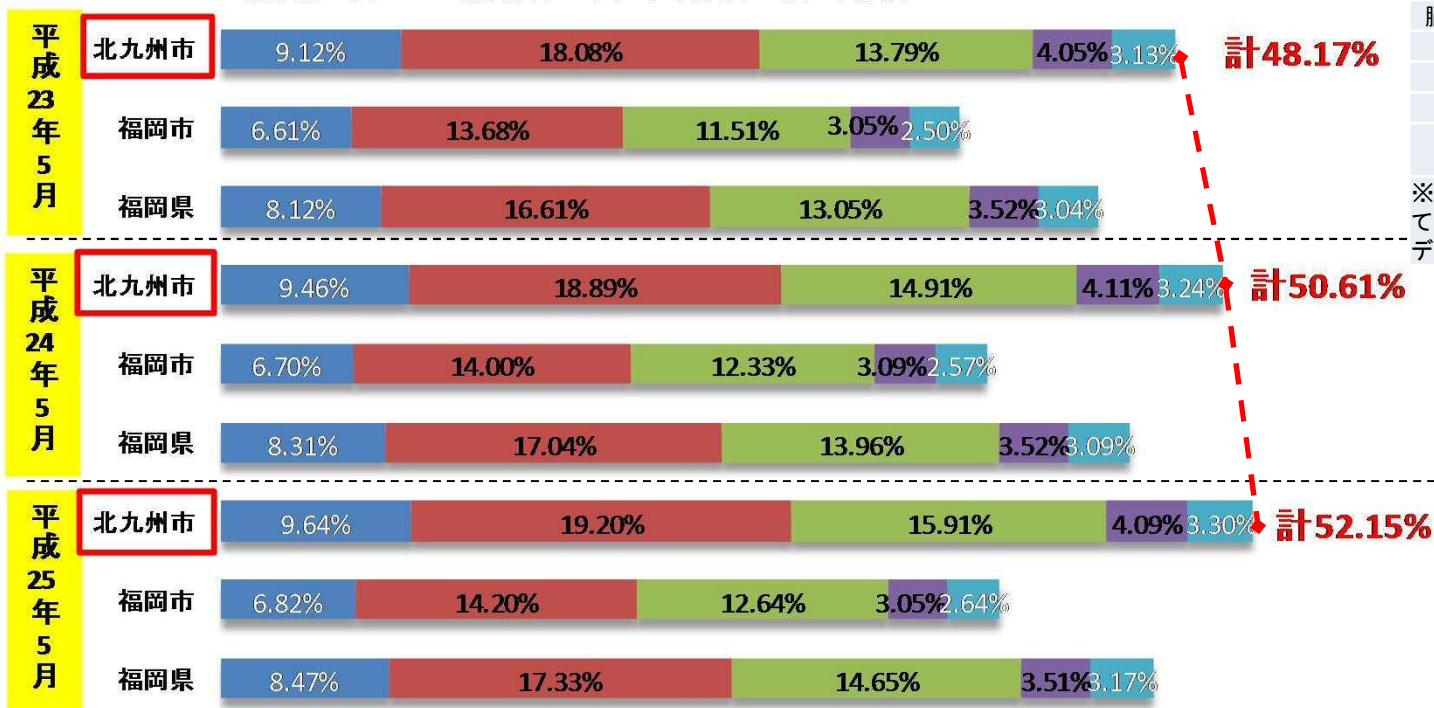
生活習慣病の疾病者数割合 【入院＋入院外】

※疾病は主病以外も含む。（最大5疾病）

※医科のみ。入院は食事療養費除く。 ※割合は、対象人数／被保険者数

※各疾病コードは以下のとおり（社会保険表章用疾病分類「疾病名コード121分類」及びICD-10コード）

■ 糖尿病 ■ 高血圧 ■ 脂質異常 ■ 虚血性心疾患 ■ 脳血管疾患

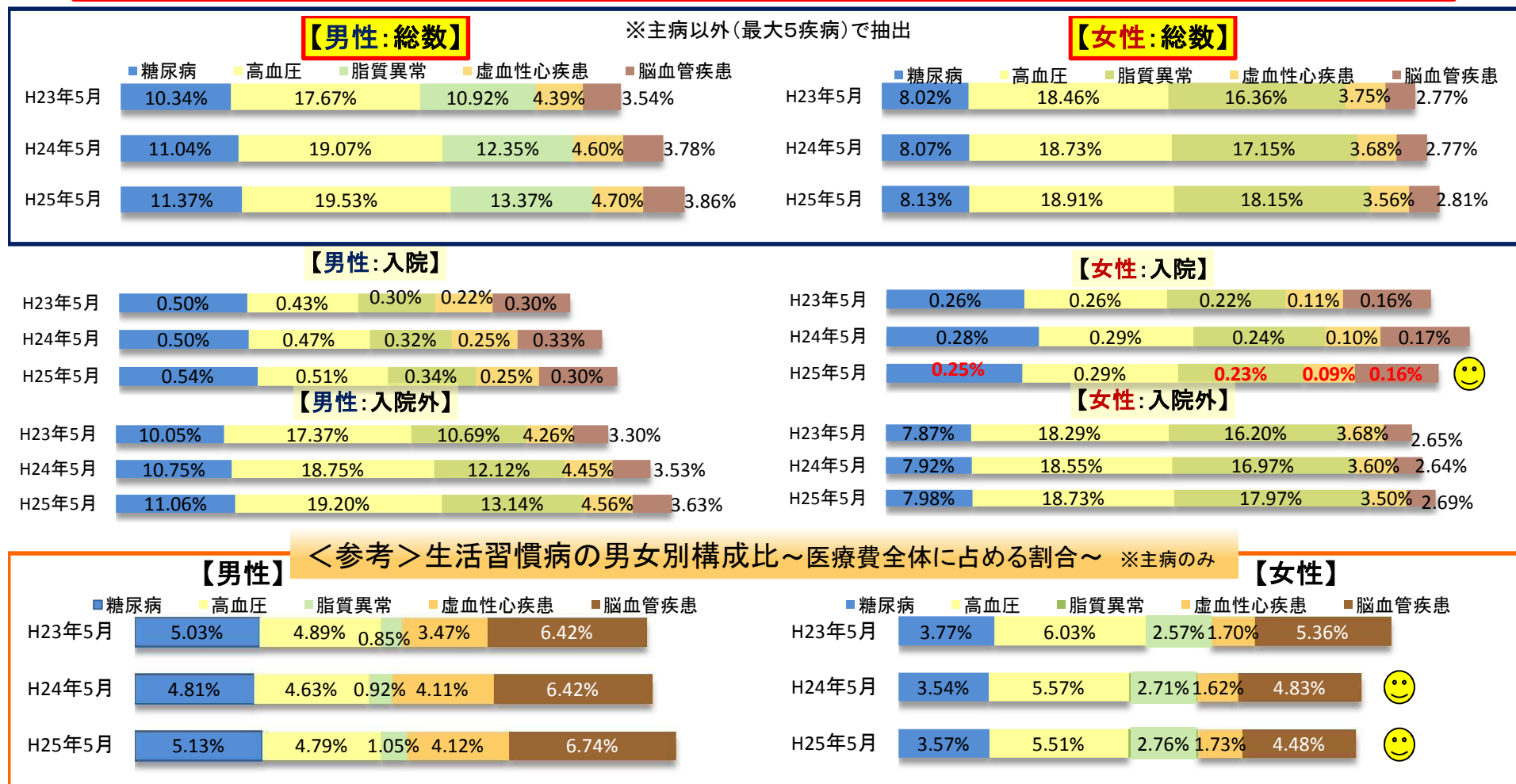


疾病名	疾病コード (121分類及びICD-10)
糖尿病	0402 糖尿病
高血圧	0901 高血圧性疾患
脂質異常	ICD-10コード: E78 脂質異常症
虚血性心疾患	0902 虚血性心疾患
脳血管疾患	0904 くも膜下出血
	0905 脳内出血
	0906 脳梗塞
	0907 脳動脈硬化(症)
	0908 その他の脳血管疾患

※ICD-10コードにて抽出するデータについては、電子請求のデータのみ（紙レセプトデータは対象外）

14 生活習慣病の男女別疾病者数割合（北九州市国保加入者）

POINT! 年々割合が増加傾向の中、女性の入院の割合が減少



15 生活習慣病の被保険者一人当たり医療費(北九州市国保加入者)

POINT 1 生活習慣病の被保険者一人当たり医療費は年々増えている。

POINT 2 福岡市、福岡県に比べ高い。

POINT 3 脳血管疾患(特に入院)が最も高い。

●生活習慣病の被保険者一人当たり医療費 (福岡市及び福岡県との比較) (単位:円)

疾病名	入院・入院外 の区分	平成23年5月診療分			平成24年5月診療分			平成25年5月診療分		
		北九州市	福岡市	福岡県	北九州市	福岡市	福岡県	北九州市	福岡市	福岡県
糖尿病	総数	928	713	870	946	693	886	1,005	662	880
	入院	257	218	238	282	224	248	327	198	240
	入院外	671	495	632	664	470	638	679	464	641
高血圧	総数	1,142	975	1,158	1,144	929	1,135	1,178	928	1,155
	入院	63	101	88	46	77	64	85	94	86
	入院外	1,079	874	1,070	1,098	852	1,071	1,093	834	1,069
脂質異常	総数	353	361	390	400	379	430	428	408	458
	入院	10	28	18	17	28	26	11	24	22
	入院外	343	333	371	382	351	404	417	384	437
虚血性心疾患	総数	550	486	533	656	463	552	683	584	562
	入院	409	376	401	518	345	422	541	457	429
	入院外	142	110	132	139	118	130	143	127	133
脳血管疾患	総数	1,241	863	1,043	1,273	885	1,091	1,297	924	1,108
	入院	1,083	732	879	1,106	746	918	1,119	787	933
	入院外	158	130	165	167	139	173	179	137	175

※入院は食事療養費除く

※各疾病は主病のみ

※金額は、各疾病(主病)の医療費合計/被保険者数

※各疾病コードは以下のとおり(社会保険表章用疾病分類「疾病名コード121分類」及びICD-10コード)

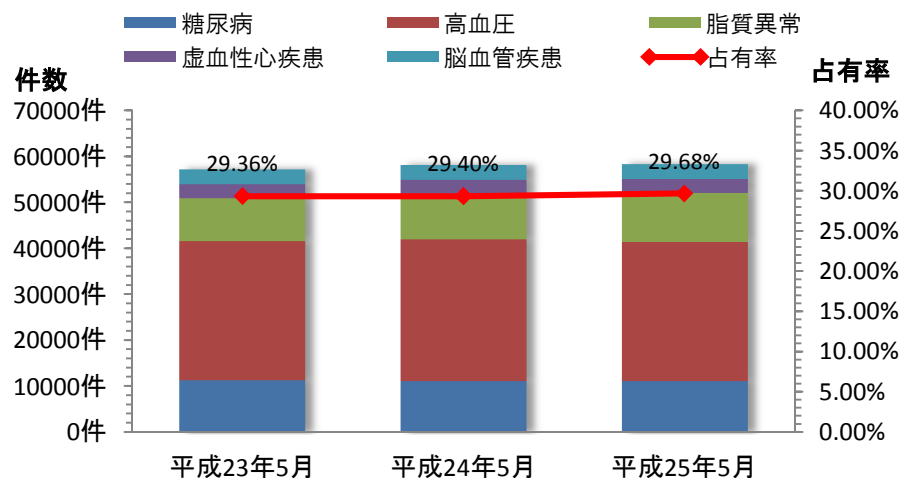
疾病名	疾病コード(121分類及びICD-10)	疾病名	疾病コード(121分類及びICD-10)
糖尿病	0402 糖尿病	脳血管疾患	0904 くも膜下出血
高血圧	0901 高血圧性疾患		0905 脳内出血
脂質異常	ICD-10コード: E78 脂質異常症		0906 脳梗塞
虚血性心疾患	0902 虚血性心疾患		0907 脳動脈硬化(症)
			0908 その他の脳血管疾患

※ICD-10コードにて抽出するデータについては、電子請求のデータのみ(紙レセプトデータは対象外)

16 生活習慣病の占有率その1～件数ベース～(北九州市国保加入者)

POINT! 生活習慣病が主病であるレセプトは約3割(件数ベース)

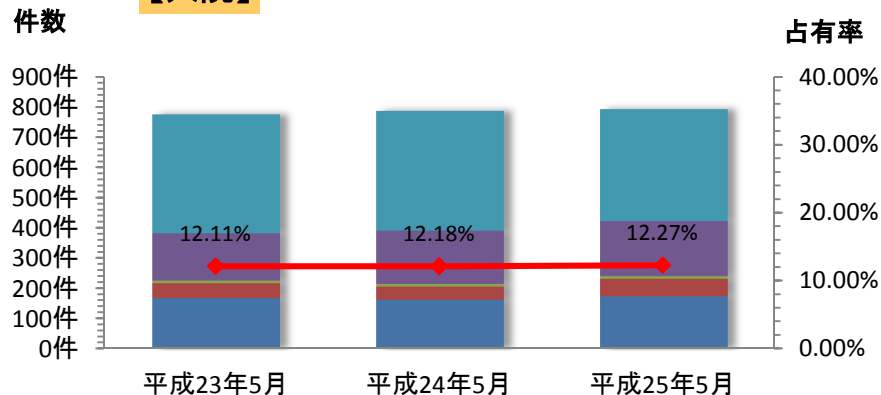
生活習慣病の占有率・件数【総数】



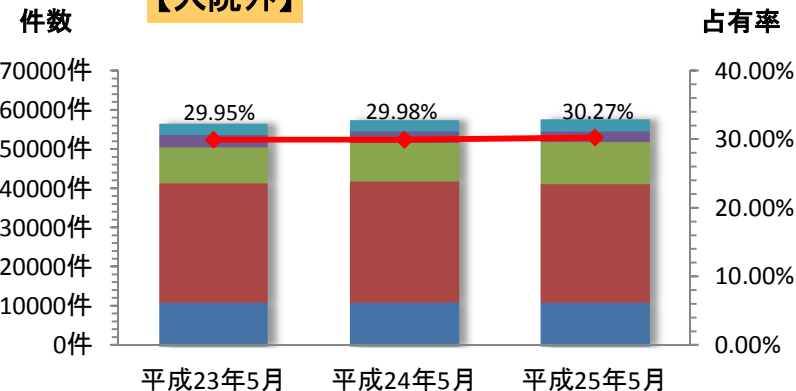
●生活習慣病の件数 ※主病のみ。医科のみ。 (単位:件)

疾病名	平成23年5月診療分			平成24年5月診療分			平成25年5月診療分		
	総数	入院	入院外	総数	入院	入院外	総数	入院	入院外
糖尿病	11,334	169	11,165	11,228	164	11,064	11,155	174	10,981
高血圧	30,341	49	30,292	30,761	42	30,719	30,275	58	30,217
脂質異常	9,170	8	9,162	9,866	10	9,856	10,687	9	10,678
虚血性心疾患	3,078	157	2,921	3,016	176	2,840	2,927	181	2,746
脳血管疾患	3,357	393	2,964	3,381	395	2,986	3,324	372	2,952
その他	137,807	5,631	132,176	139,865	5,677	134,188	138,289	5,677	132,612
合計	195,087	6,407	188,680	198,117	6,464	191,653	196,657	6,471	190,186

【入院】



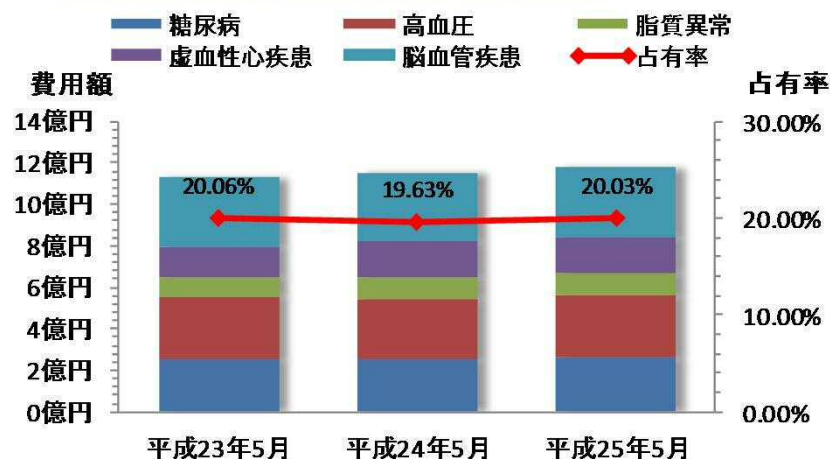
【入院外】



17 生活習慣病の占有率その2～費用額ベース～(北九州市国保加入者)

POINT! 生活習慣病が主病であるレセプトは約2割(費用額ベース)

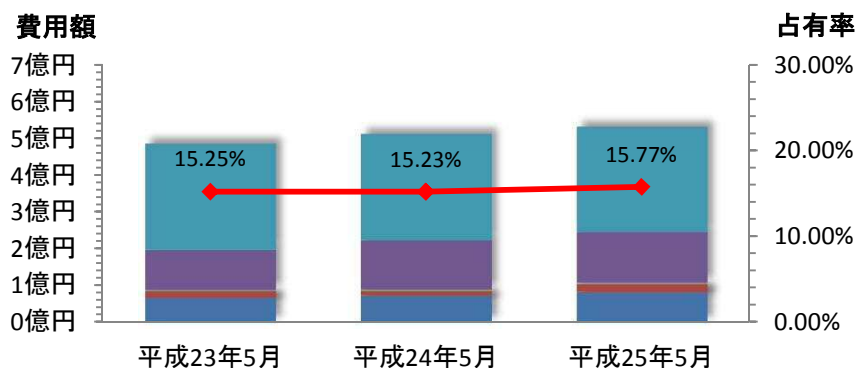
生活習慣病の占有率・費用額【総数】



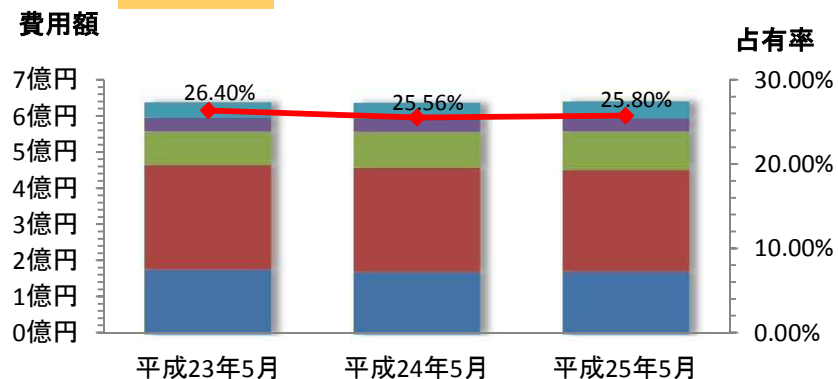
●生活習慣病の費用額 ※主病のみ。医科のみ(食事除く)。 (単位:万円)

疾病名	平成23年5月診療分			平成24年5月診療分			平成25年5月診療分		
	総数	入院	入院外	総数	入院	入院外	総数	入院	入院外
糖尿病	24,785	6,859	17,926	24,622	7,330	17,292	25,686	8,351	17,336
高血圧	30,490	1,674	28,816	29,772	1,188	28,585	30,088	2,169	27,918
脂質異常	9,430	269	9,160	10,405	453	9,952	10,934	284	10,651
虚血性心疾患	14,693	10,911	3,782	17,090	13,479	3,610	17,456	13,810	3,646
脳血管疾患	33,134	28,922	4,212	33,154	28,801	4,353	33,143	28,577	4,565
その他	448,400	270,255	178,146	470,960	285,190	185,770	468,364	284,004	184,360
合計	560,932	318,890	242,043	586,003	336,442	249,562	585,671	337,195	248,477

【入院】



【入院外】

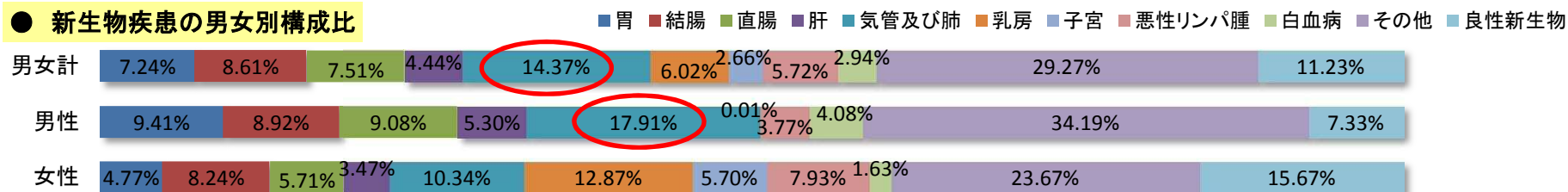


18 新生物疾患の構成比及び疾病者数割合(北九州市国保加入者)

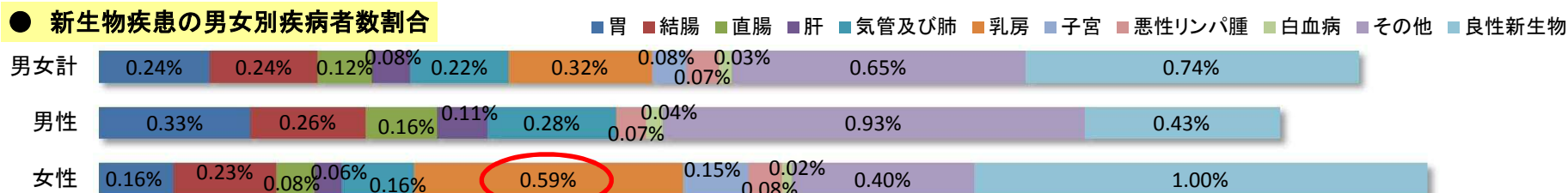
POINT 1 医療費では、気管、気管支及び肺の悪性新生物疾患の割合が高い。

POINT 2 女性では乳がんの割合が最も高い。

● 新生物疾患の男女別構成比



● 新生物疾患の男女別疾病者数割合



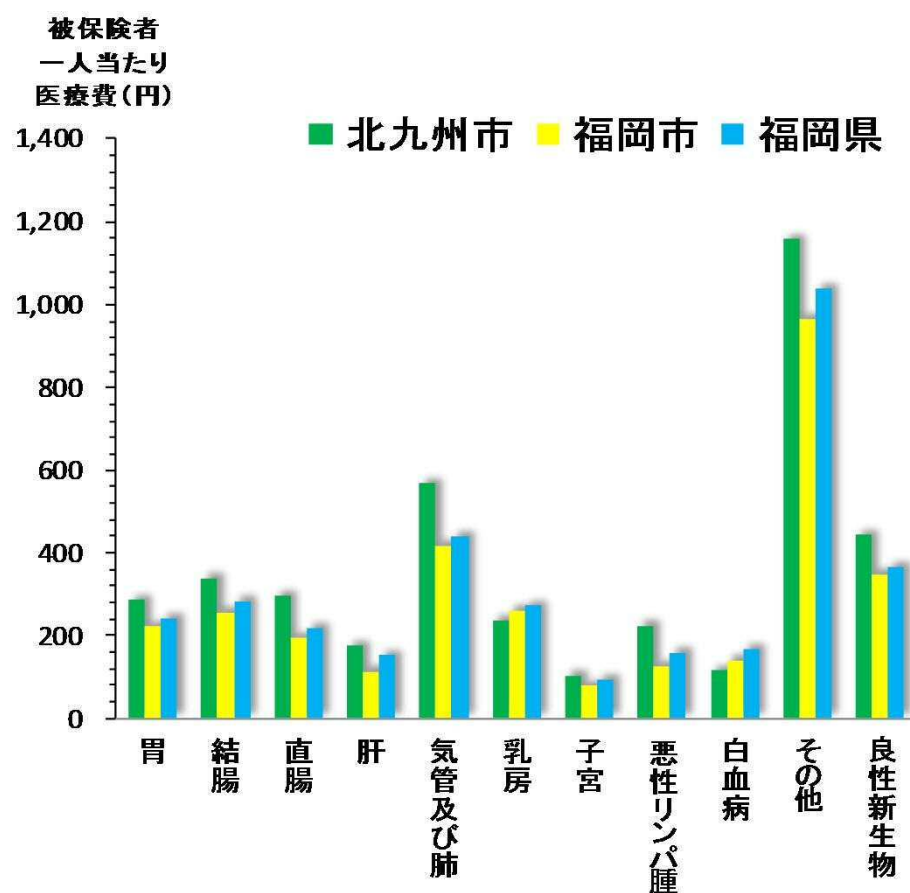
● 新生物疾患の男女別構成比及び疾病者数割合

※平成25年5月診療分 ※食事療養費除く

疾病名(部位)	疾病分類別の構成比 ※疾病分類別(部位)の医療費/新生物疾患の医療費合計			対被保険者割合 ※疾病分類別の対象人数/被保険者数(男女別)		
	男女計	男性	女性	男女計	男性	女性
胃の悪性新生物	7.24%	9.41%	4.77%	0.24%	0.33%	0.16%
結腸の悪性新生物	8.61%	8.92%	8.24%	0.24%	0.26%	0.23%
直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物	7.51%	9.08%	5.71%	0.12%	0.16%	0.08%
肝及び肝内胆管の悪性新生物	4.44%	5.30%	3.47%	0.08%	0.11%	0.06%
気管、気管支及び肺の悪性新生物	14.37%	17.91%	10.34%	0.22%	0.28%	0.16%
乳房の悪性新生物	6.02%	0.01%	12.87%	0.32%	0.00%	0.59%
子宮の悪性新生物	2.66%	—	5.70%	0.08%	—	0.15%
悪性リンパ腫	5.72%	3.77%	7.93%	0.07%	0.07%	0.08%
白血病	2.94%	4.08%	1.63%	0.03%	0.04%	0.02%
その他の悪性新生物	29.27%	34.19%	23.67%	0.65%	0.93%	0.40%
良性新生物	11.23%	7.33%	15.67%	0.74%	0.43%	1.00%

19 新生物疾患の被保険者一人当たり医療費(北九州市国保加入者)

POINT! 乳房・白血病以外のほとんどの悪性新生物の割合が、福岡市、福岡県に比べ高い。



(単位:円)

疾病名(中分類)	北九州市(対県)	福岡市	福岡県
胃の悪性新生物	286 (118.2%)	224	242
結腸の悪性新生物	340 (119.1%)	257	286
直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物	297 (135.4%)	195	219
肝及び肝内胆管の悪性新生物	176 (115.0%)	115	153
気管、気管支及び肺の悪性新生物	569 (128.8%)	419	441
乳房の悪性新生物	238 (87.4%)	262	273
子宮の悪性新生物	105 (111.5%)	79	95
悪性リンパ腫	226 (141.1%)	127	160
白血病	116 (68.8%)	142	169
その他の悪性新生物	1,158 (111.3%)	968	1,041
良性新生物	444 (120.8%)	350	368

※平成25年5月診療分

※医科の入院、入院外合計(食事療養費は除く)

20 高額レセプトの状況(北九州市国保加入者)

POINT! 一月200万円以上の高額レセプトのうち、生活習慣病の割合は 26.08%。

● 金額別レセプト件数

金額	件数
0～30万	191,382
30万～100万	4,569
100万～200万	596
200万～300万	100
300万～400万	18
400万～500万	10
500万～600万	9
600万～700万	0
700万～	1
合計	196,685

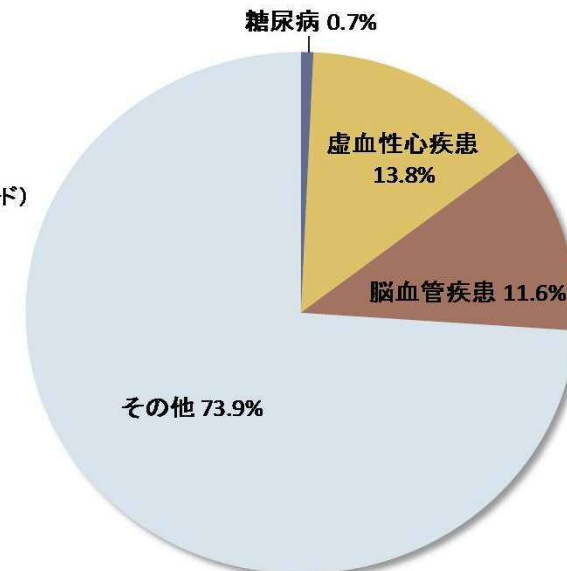
● 200万以上生活習慣病の内訳

疾病名	件数	割合
糖尿病	1	0.72%
高血圧	0	0.00%
脂質異常	0	0.00%
虚血性心疾患	19	13.77%
脳血管疾患	16	11.59%
その他	102	73.91%
合計	138	100.00%

北九州市における平成25年5月の200万円以上高額レセプト件数は138件で、全体の0.07%となっています。

200万円以上高額レセプトのうち、生活習慣病の割合は、26.08%であり、虚血性心疾患が13.8%と最も高い割合を占めています。

<200万以上生活習慣病の内訳グラフ>



※平成25年5月診療分(医科)

※食事療養費除く

※各疾病は主病のみ

※各疾病コードは以下のとおり(社会保険表章用疾病分類「疾病名コード121分類」及びICD-10コード)

疾病名	疾病コード(121分類及びICD-10)
糖尿病	0402 糖尿病
高血圧	0901 高血圧性疾患
脂質異常	ICD-10コード:E78 脂質異常症
虚血性心疾患	0902 虚血性心疾患
脳血管疾患	0904 くも膜下出血
	0905 脳内出血
	0906 脳梗塞
	0907 脳動脈硬化(症)
	0908 その他の脳血管疾患

※ICD-10コードにて抽出するデータについては、電子請求のデータのみ(紙レセプトデータは対象外)

21 長期入院の状況（北九州市国保加入者）

POINT1 6ヶ月以上は統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害によるものが多い。

POINT2 6ヶ月未満は骨折、次いで虚血性心疾患、糖尿病等生活習慣病によるものが多い。

※平成25年5月診療分

※疾病名は主病

① 入院期間別件数

入院期間	6ヶ月未満	6ヶ月～1年	1年～5年	5年以上
件数	4,751	149	510	1,061

② 入院期間別の疾病分類別ベスト10（件数の多い順）

入院期間	6ヶ月未満		6ヶ月～1年		1年～5年		5年以上	
順位	疾病名	件数	疾病名	件数	疾病名	件数	疾病名	件数
1位	骨折	236	統合失調症、統合失調症型障害 及び妄想性障害	35	統合失調症、統合失調症型障害 及び妄想性障害	182	統合失調症、統合失調症型障害 及び妄想性障害	652
2位	虚血性心疾患	179	アルツハイマー病	10	アルツハイマー病	41	知的障害 ＜精神遅滞＞	62
3位	糖尿病	157	気分[感情]障害(躁うつ病を含む)	7	気分[感情]障害(躁うつ病を含む)	33	てんかん	59
4位	気管、気管支及び肺の悪性新生物	147	脳梗塞	7	血管性及び詳細不明の認知症	31	気分[感情]障害(躁うつ病を含む)	33
5位	脳梗塞	141	脳内出血	6	精神作用物質使用による精神 及び行動の障害	25	血管性及び詳細不明の認知症	20
6位	統合失調症、統合失調症型障害及 び妄想性障害	127	糖尿病	5	脳内出血	17	アルツハイマー病	16
7位	気分[感情]障害(躁うつ病を含む)	121	血管性及び詳細不明の認知症	5	てんかん	11	精神作用物質使用による精神 及び行動の障害	11
8位	肺炎	119	精神作用物質使用による精神 及び行動の障害	4	脳梗塞	11	脳内出血	8
9位	胃の悪性新生物	88	パーキンソン病	4	糖尿病	10	脳梗塞	4
10位	結腸の悪性新生物	82	直腸S状結腸移行部 及び直腸の悪性新生物	3	知的障害 ＜精神遅滞＞	5	頭蓋内損傷及び内臓の損傷	4

③ 入院期間別の入院時年齢階層別件数

（単位：件）

入院期間	6ヶ月未満	6ヶ月～1年	1年～5年	5年以上
0～29歳	369	7	11	14
30歳代	274	9	39	59
40歳代	296	20	71	196
50歳代	467	26	120	282
60歳代	1,779	45	185	386
70～74歳	1,566	42	84	124

22 人工透析の状況（北九州市国保加入者）

POINT1 人工透析の患者一人当たり費用額は約45万円／月。

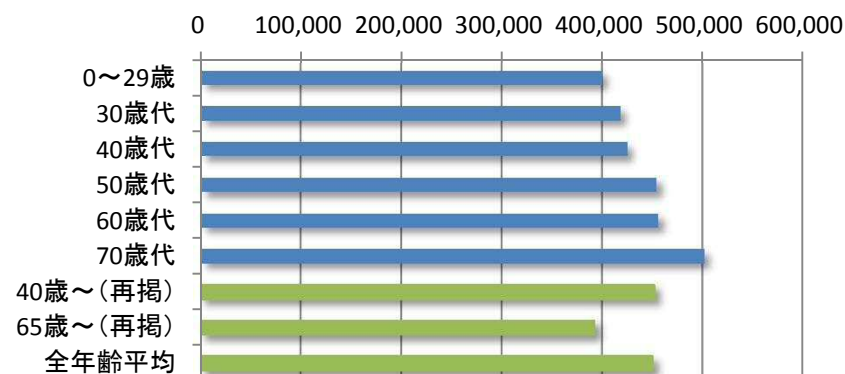
POINT2 新規透析導入者数は減少。

● 患者一人当たり費用額（年齢階層別）

年齢階層	一人当たり費用額（円）
0～29歳	399,660
30歳代	417,853
40歳代	424,688
50歳代	453,968
60歳代	455,661
70歳代	501,370
40歳～（再掲）	451,393
65歳～（再掲）	391,903
全年齢平均	450,022

※平成25年5月診療分

※患者1人当たり費用額は、費用額／人工透析治療対象者（腹膜灌流含む）の人数



● 新規透析導入者数（年齢階層別）

診療年月	H24年4月～H25年3月	H25年4月～H26年3月
年齢階層	人数	人数
0～29歳	0	1
30歳代	12	3
40歳代	12	16
50歳代	48	28
60歳代	96	91
70歳代	41	32
40歳～（再掲）	197	167
65歳～（再掲）	75	60
合計	209	171

※新規導入は、前年度には該当していない被保険者の件数及び人数